



使える! 中小企業支援策を2分で拾い読み

第204号 2018年3月

CONTENTS

特集 ベトナムレンタル工場	02
決定! かながわビジネスオーディション2018受賞者	06
テクニカルショウヨコハマ2018、大盛況のうちに閉幕	08
4月の巡回あっせん相談／ 国施策情報 ～平成29年度補正予算事業	09
KIPの支援事例〈経営アドバイザー派遣〉～ 株式会社 林技研	10
巨大市場インドネシアに挑む県内企業	12
神奈川がんばる企業エース ～株式会社 ツジマキ	13
中小企業制度融資[事業振興資金]／ セレクト神奈川100[企業誘致促進融資]	14
「神奈川なでしこブランド2018」認定商品決定	15
生活支援ロボットのデザインならKISTECへ	16

海外生産、 本格始動!



特集

他社はどうしてる? 海外進出
レンタル工場(ベトナム)が
お役に立ちます — 進出準備から操業後までサポート!

表紙の人

エムデン無線工業 株式会社

代表取締役社長 柳田 康徳氏
(p.3「ベトナムレンタル工場」)

[事業内容] 電気機構部品の開発・設計・生産・販売
[本社所在地] 藤沢市長後
[設立] 1963年



公益財団法人
神奈川産業振興センター

ベトナムレンタル工場等への 進出支援を拡充

4つのレンタル工場と連携



第二タンロン工業団地・貸工場



KIZUNALレンタル工場



入居第1号の(株)多摩川電子工場



入居第2号のダイニチ電子(株)工場

神奈川県及びKIPは、「神奈川インダストリアルパーク事業」として、ベトナムの工業団地と連携し、県内中小企業のベトナムへの進出を支援しています。

これまで、ハノイ市の「第二タンロン工業団地」との間で覚書を締結し、団地内の一部レンタル工場に進出する企業を支援しており、既に県内企業2社が進出しています。

今般、進出を支援する工業団地を新たに3つ追加し、全体として4工業団地への県内企業の進出を支援することとしました。「神奈川インダストリアルパーク事業」として拡充した工業団地の概要をお知らせします。

県内企業の皆さま、初期投資を抑え早期に現地生産を可能とする「レンタル工場」への進出を、ぜひご検討ください。

●国際課 TEL 045 (633) 5126 E-mail:kokusai@kipc.or.jp

「神奈川インダストリアルパーク事業」による進出支援

県内中小企業の海外での生産拠点の設置を支援するため、進出ニーズの高いベトナムにおいて、日本国内からの企業を誘致する現地工業団地と連携し、県内中小企業が工業団地のレンタル工場等に進出する際に、県やKIP、関係機関等が進出の準備段階から操業後までを総合的に支援するものです。

支援の内容

- ・対象となるレンタル工場は、初期投資を抑えられ、小規模かつ早期の操業開始が可能です。
- ・神奈川県及び関係機関等から進出前から進出後まで一貫した支援が受けられます。
- ・神奈川県とベトナム計画投資省との覚書により同省からの支援が受けられます。
- ・工業団地等から県内企業に対する支援(賃料や管理費の減免、リスクサーベイの無料実施等)が受けられます。

進出支援する4工業団地(P4-5に詳しく)

- ① 第二タンロン工業団地
入居第1号 (株)多摩川電子 入居第2号 ダイニチ電子(株)
- ② イデインターナショナル第1、3レンタル工場
入居第4号 (株)シンメイ
- ③ ドンバンⅢ工業団地
- ④ KIZUNALレンタルサービス工場
入居第3号 エムデン無線工業(株)

神奈川インダストリアルパーク入居第3号 エムデン無線工業 株式会社

〔代表取締役社長〕 柳田 康德 氏

〔事業内容〕 電気機構部品の開発・設計・生産・販売

〔所在地〕 藤沢市長後1277番地 〔TEL〕 0466(43)5111(代)

<http://www.emuden.com/index.html>



KIZUNAレンタル工場に進出し、今年1月から本格稼働

★進出にあたり、賃料等の減免や現地販路開拓の情報提供など多岐にわたる支援をいただきました。



エムデン無線工業のココがすごい!

エムデン無線工業株式会社は、55年前に創業し、現在は柳田康德社長のもと、約120名の従業員が日々奮闘している。

お客さまの困りごとと一緒に考え、課題解決のための道筋を自ら提案するなど、常に主体的にお客さまと向き合うことで、顧客満足度を上げ、さらにそのことが企業競争力も高める好循環を生んでいる。

特にエムデン無線工業ならではの強みが「一貫生産システム」にある。先代の頃から、設計・開発、金型製作・製品生産、販売に至るまで全ての行程を社内一元管理しており、この姿勢がエムデン無線工業のきめ細かなカスタム製品の商品開発、かつ迅速な顧客対応を支えている。まさにエムデン無線工業のソコデカラと言える。

ベトナムに初の海外自社工場を設立

2000年代に入り中国深圳に事務所を設立し、委託生産を開始。昨今の東南アジアの経済成長を社長自らが肌で実感していること、一方、日本国内では、協力会社の高齢化、人手不足など先行きの不透明感が増す中、自社の製造拠点を検討するに至る。ベトナムについては、中国やタイと比べ競争力が少ないこと、AEC(※)の発足により今後、関税が撤廃されることに加え、ベトナム人の勤勉さなど人材としての魅力も進出の決め手となった。

そして、多くの工業団地の中でも、特にサポート体制が充実しており、中小含めた日系企業も多く入居している「KIZUNAレンタルサービス工場」への進出を決めた。



KIZUNAレンタルサービス工場(P5④参照)のサポートがしっかりしているので、安心して事業に専念できます

エムデン無線工業の未来ビジョン

柳田社長は、ベトナム工場の今後10年、20年先を見据えてこう言い切る。「ベトナムでも半自動、自動化を導入し、将来にわたり現地で競争力のある工場を目指す!」。このことはベトナムだけでなく、日本国内にも通ずる未来ビジョンとして、環境関連やオートメーション化など、常に時代のニーズを先取りした製品開発、提供を目標としている。「当社のモットーである“お客さま第一主義”を掲げつつ、社員が生き活きと働き、一丸となって目標に向かうことで苦境を乗り越え、人として、企業として成長できる!」。今後がますます楽しい企業だ。

※ 東南アジア諸国連合(ASEAN)の枠組みのなかで、ヒト・モノ・カネの動きを自由化させる取り組み

1 第二タンロン工業団地(北部フニエン省)

- 立地先:第二タンロン工業団地
- アクセス:ハノイ中心部より南東33km、車で約45分
- 連携エリア:7.0ヘクタール、全10棟、25区画
- 支援内容:①管理費の免除、②投資ライセンス取得手続き費用の減免
- ※ 第一期の貸工場:管理費(1米ドル/㎡)1年分免除
- ※ 第二期の貸工場:管理費(5,000米ドル/ユニット)1年分免除

第二タンロン工業団地・貸工場



3 ドンバンⅢ工業団地(北部ハナム省)

- 立地先:ドンバンⅢ工業団地
- アクセス:ハノイ中心部より南40km、車で約45分
- 連携エリア:300ヘクタール
- 支援内容:①賃料の減免(4.5→3.8米ドル/㎡)及び6か月免除
- ②管理費(約0.3米ドル/㎡/年)の1年分免除
- ③予約金・保証金の減免(各2万→1万米ドル)
- ※ 一般分譲区画の場合、区画価格の減免(55→53米ドル/㎡)

ドンバンⅢ工業団地・メインゲート

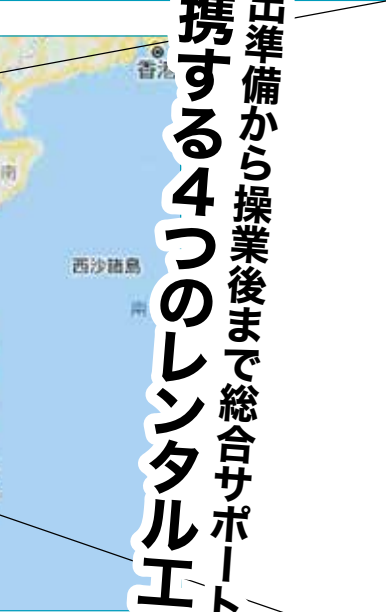


来年度も皆さまのベ

- KIPベトナムビジネス勉強会(年
- 製造業最大級の現地展示会参加

ベトナムビジネスのことな

ベトナム北部



ベトナム南部

ベトナム進出をご支援

- 現地視察ミッション企画 (年間5回程度)
- ビジネスマッチング (商談会) 参加
- [以上、予定]

からKIPにお任せください!!

2) イデインターナショナル第1,3レンタル工場 (北部フンイエン省)

- 立地先: フォーノイA工業団地
 - アクセス: ハノイ中心部より南東24km、車で約40分
 - 連携エリア: 5.2ヘクタール、全14棟、18区画
 - 支援内容: ①敷金の減免、②投資ライセンス取得手続き費用の減免
- ※ 敷金(デポジット)の減免(賃料の3か月分→1.5か月分)



4) KIZUNAレンタルサービス工場 (南部ロンアン省)

- 立地先: タンキム工業団地及びタンキム拡張工業団地
- アクセス: ホーチミン中心部より南19km、車で約40分
- 連携エリア: 16.4ヘクタール、全15棟、143区画
- 支援内容: ①賃料の減免(1か月分)
- ②投資ライセンス取得手続き費用の減免
- ③(株)VCCによるベトナム進出相談の2時間無料



かながわビジネス オーディション2018

県知事賞は「都市型ワイナリー」に決定!



ベンチャー企業などの優秀なビジネスプランを表彰し、ビジネスパートナーとの出会いの場を提供する「かながわビジネスオーディション2018」を2月7日(水)にパシフィコ横浜にて開催し、多くの方にご来場いただきました。12名のファイナリストによる最終プレゼンテーションが行われ、審査の結果、神奈川県知事賞にはスタイル・ジャパン・アソシエイツ(同)の「都市型ワイナリー」事業が選ばれ、黒岩祐治県知事より賞状と副賞を授与されました。発表者の皆さまはもちろん、これまでかながわビジネスオーディションを支えてくださった関係者の皆さま、プレゼンテーションから、最後の交流会まで盛り上げてくださった来場者の皆さま方に心からお礼申し上げます。

●かながわビジネスオーディション実行委員会事務局(経営支援課内)TEL 045(633)5203

神奈川県知事賞

スタイル・ジャパン・アソシエイツ合同会社
ビジネスプラン

『横浜発、生産者と消費者がつながる
「都市型ワイナリー」事業』

ぶどうの栽培や収穫体験、実際にワインになるまでの醸造や商品化の工程を通して、自分たちの手からはなれてしまった食のもののづくりを見る化することをコンセプトにしたワイナリー事業。

ワイナリーは、多くの人が関われるよう都会の真ん中に位置しており、農業に頼らない国産のぶどうを生産者から直接調達し、将来的には地産地消を目指す。審査委員からは、話題性がある事業で、実現性



が高く地域経済の活性化や新たな雇用を生み出すプランであるという点が高く評価された。



代表 町田 佳子氏より

食べ物を無駄に廃棄してしまう日本人の食に対する考え方を変えられたらという思いではじめたワイナリー事業に、県知事賞をいただいたことで、この事業が間違っていないという後押しをいただきました。酒類製造免許がおりるかどうかが、毎日不安に怯えながら過ごした約1年、そして免許がおりてからは喜びに浸る間もなく醸造を開始し、寝る間もない日々が続いたこの3カ月。ほっとするも束の間、事業を継続し発展させていくにはここから正念場だと思います。起業する、経営するということは本当に大変なことなのだと改めて感じている毎日です。

昨年度、KIPの女性起業家のためのセミナーに参加し、事業計画についてアドバイスいただいたり、ワイナリー設立の際に専門家による補助金申請のサポートをいただいたことで、事業化へ大きなはずみがつきました。

「みんなでつくる。たくさんのお出合いを紡ぐワイナリー」で、生産者と消費者がつながるワインづくりを、支えてくれるたくさんの方々とともに、楽しみながら大きな社会課題に向かい合っていきたいと思います。大きな賞をいただき、本当にありがとうございました。



神奈川知事賞

スタイル・ジャパン・アソシエーツ合同会社

横浜発、生産者と消費者がつながる「都市型ワイナリー」事業

賞名	法人名
ビジネスプラン名	

優秀賞

イチバンライフ株式会社

開発途上国での高付加価値な有用植物栽培を通したビジネスモデルの構築

審査委員長賞

わしょクック株式会社

「外国人向け和食料理教室」を世界に展開するスクール&FCグローバルビジネス

実行委員会構成団体賞

KISTEC賞
株式会社Sensor&Network待望の「Wi-SUNセンサーネットワーク
開発」をもっと手軽に!KIP賞
株式会社ロコッチ格安広告で集客UPも実現する地元の
ためのWebメディア「ロコッチ」KNBC賞
わしょクック株式会社「外国人向け和食料理教室」を世界に展開
するスクール&FCグローバルビジネス起業家支援財団賞
田谷 圭司勉強したくなるシャープペンシル
「いくせい(育成)ペン」KSP賞
田谷 圭司勉強したくなるシャープペンシル
「いくせい(育成)ペン」JEA賞
株式会社エンジョイワークス空き家・遊休不動産再生プラットフォーム
「ハロー!RENOVATION」

その他団体賞

神奈川県情報サービス産業協会賞
株式会社ロコッチ格安広告で集客UPも実現する地元の
ためのWebメディア「ロコッチ」神奈川県中小企業診断協会賞
わしょクック株式会社「外国人向け和食料理教室」を世界に展開
するスクール&FCグローバルビジネス日本技術士会神奈川支部賞
株式会社Sensor&Network待望の「Wi-SUNセンサーネットワーク
開発」をもっと手軽に!MINERVA賞
株式会社Sensor&Network待望の「Wi-SUNセンサーネットワーク
開発」をもっと手軽に!

入賞

株式会社エムアイストーリー

ストレス減少・未病対策
「ハンモックピロー®」と体操の提供

CareMeets

遠距離介護を乗り切ろう!
息子娘をアシストして介護離職ゼロへ!

南信産業株式会社

柿渋・銀イオンによる抗菌繊維、
抗菌サングの新素材の開発

ホルドナマーケット

日本初!通学を守る〜
レインコート収納ポーチ「かっぱぽ」

株式会社リサ・サーナ

がんに直面する女性のための
ピアサポート・コミュニティ「Peer Ring」

(50音順)

来場者賞

田谷 圭司

勉強したくなるシャープペンシル
「いくせい(育成)ペン」

KISTEC: (地独) 神奈川県立産業技術総合研究所
KIP: (公財) 神奈川産業振興センター
KNBC: (一社) 神奈川ニュービジネス協議会
KSP: (株) ケイエスピー
JEA: (一財) 日本起業家協会
MINERVA:
(特非) ベンチャー支援機構 MINERVA

『かながわシニア起業家 ビジネスグランプリ2018 (神奈川県主催)』も同時開催



超高齢社会の進展により、培った知識やノウハウを活かしたい、地域に貢献したいという意識を持つシニア層の方々が
増えてきています。神奈川県では、シニアの起業家や起業に挑戦する方々を応援するため、昨年度に引き続き『かながわ
シニア起業家ビジネスグランプリ』を開催しました。2月7日(水)には、パシフィコ横浜において、受賞者によるプレゼン
テーションと表彰式を開催しました。109件の応募の中から、各賞を受賞された方々は次のとおりです。

●県産業振興課 新産業振興グループ TEL 045(210)5639

【ベンチャー部門】

概ね55歳以上で、起業から10年未満かつ県内を拠点に活動しているシニア起業家

	提案者	事業名
神奈川知事賞	ハートフル・ポート 五味 真紀 氏	「住み開き」によるカフェ経 営と多世代交流事業の開催
優 秀 賞	株式会社葉山ハーモニーガーデン 下山 良嗣 氏	農 耕 馬 と の 交 流 に よ る QOLの向上
奨 励 賞	ケーソーセミジャパン合同会社 山本 一博 氏	海外半導体企業向け日本 進出のトータルサポート

【プラン部門】

概ね55歳以上で、県内で1年以内の起業を予定している方など

	提案者	プラン名
ベストプラン賞	平沼 芳彩 氏	箸使いイベントの実施と子ど も向け箸の製造・販売
優 秀 賞	海老名 要一 氏	NPO向けICTを活用した広報 セミナーの開催
奨 励 賞	大友 規益 氏	高齢者とその家族向け安全 運転講座の開催

第39回工業技術見本市 テクニカルショウ ヨコハマ2018 大盛況のうちに閉幕



開会式では、黒岩県知事、渡辺副市長からのご挨拶、各関係者によるテープカットが行われ、華しく開幕



2月7日から9日までの3日間、パシフィコ横浜 展示ホールA・B・Cにおいて第39回工業技術見本市「テクニカルショウヨコハマ2018」を開催しました。今回は、過去最多の800社・団体が出展し、それぞれ独創性・先進性に富んだ最新の技術・製品や研究成果などを発信しました。

●テクニカルショウヨコハマ事務局(取引振興課内)
TEL 045(633)5170

- 主催：(公財)神奈川産業振興センター、(一社)横浜市工業会連合会、神奈川県、横浜市[順不同]
- 開催規模：出展者数800社・団体
- 来場者数：36,056人



見本市

過去最多となる800社・団体が出展し、県内・県外から魅力ある企業が多数出展し、工業製品・ソフトウェア等をPRしました。また、新設したロボット、IoTの特設ゾーンでは、ロボット、IT、ドローンなどのデモンストレーションが行われ、多くの来場者が足を止め、興味深く見学していました。



セミナー等

出展者による技術・製品のPRの場である出展者セミナーの他、新設した特設イベント会場ではAI・ロボットに関する主催者セミナーや、神奈川県・横浜市の施策と連動したイベントが開催され、多くの人で賑わいました。また、併催行事としてIoTセミナー、知財セミナー、経営セミナー等を開催し、こちらも多くの方が受講しました。

さらに内容を充実させて実施! ぜひご出展ください

第40回工業技術見本市「テクニカルショウヨコハマ2019」

会期:平成31年2月6日(水)～8日(金) 場所:パシフィコ横浜展示ホールA・B・C
テクニカルショウヨコハマ公式サイト <https://www.tech-yokohama.jp/>



取引相談会

新たな取引先をご紹介します！ 4月の巡回あっせん相談

KIPでは、県内中小企業者等の皆さまの安定的な取引の確保・拡大を図るため、各地区で受・発注取引のあっせん相談を行っています。あっせん相談は、県内7地区の商工会議所等とKIPの川崎・相模原両駐在事務所でも実施しています。新たな販路開拓をお考えの皆さま、お近くの会場をご利用ください。

●取引振興課 TEL 045(633)5067

開催場所	日時	
藤沢商工会議所	3日(火)	13:00～16:00
小田原箱根商工会議所	11日(水)	13:30～16:00
横須賀三浦地域県政総合センター	12日(木)	13:00～16:00
秦野商工会議所	13日(金)	
茅ヶ崎商工会議所	16日(月)	
大和商工会議所	17日(火)	
平塚商工会議所	18日(水)	13:30～16:00
川崎駐在事務所 ※1	毎週木曜日	13:00～16:00
相模原駐在事務所 ※2	11日(水) 25日(水)	

※1 川崎市産業振興会館 6F
〔(公財)川崎市産業振興財団〕内

※2 相模原商工会議所商工会館 3F
〔相模原商工会議所〕内



補助金・助成金

国施策情報～平成29年度補正予算事業～ 中小企業・小規模事業者の設備投資、 IT導入、販路開拓を支援！

2月1日、平成29年度補正予算が成立しました。ここでは補正予算事業の中から、3つの補助金をご紹介します。なお、詳細や今後のスケジュールについては、中小企業庁所管課または同庁ホームページでご確認ください。

①ものづくり・商業・サービス経営力向上支援事業 (ものづくり補助金)

中小企業者等の革新的なサービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資等を支援します。なお、支援を受けるには3～5年で、「付加価値額」年率3%及び「経常利益」同1%の向上を達成できる計画が必要となります。

		補助上限額※1	補助率
企業間データ活用型		1,000万円/者※2	2/3
一般型		1,000万円	1/2※3
小規模型	小規模事業者	500万円	2/3
	その他事業者		1/2

※1 専門家を活用する場合は30万円アップ。

※2 複数の中小企業者が事業者間でデータ・情報を共有し、連携体全体として新たな付加価値の創造や生産性の向上を図るプロジェクトを支援。連携体は10者まで。さらに200万円×連携体参加数を上限額に連携体内で配分可能。

※3 生産性向上特別措置法案(2月9日閣議決定)に基づく先端設備等導入計画の認定または経営革新計画の承認を取得して一定の要件を満たす者は、補助率2/3。

②サービス等生産性向上IT導入支援事業 (IT導入補助金)

中小企業者等の生産性向上を実現するため、業務効率化や売上向上に資するITツールの導入を支援します。

補助額	補助率
15～50万円	1/2

③小規模事業者持続化補助金

小規模事業者が商工会・商工会議所と一体となって経営計画を作成し、販路開拓に取り組む費用を支援します。

補助上限額	補助率
50万円	2/3
100万円(賃上げ、海外展開、買物弱者対策等)	
500万円(将来の事業承継を見据えた共同設備投資等)	

●お問い合わせ

①中小企業庁 技術・経営革新課 TEL 03(3501)1816

②中小企業庁 サービス政策課 TEL 03(3580)3922

③中小企業庁 小規模企業振興課 TEL 03(3501)2036

<http://www.chusho.meti.go.jp/>

経営アドバイザー派遣利用企業

株式会社 林技研

外部の意見を社内に活かし、 現場改善を推進

県内でも有数のものづくりのまちとして知られる綾瀬市において、主にオフィス家具や自動車部品用のプレス金型の設計・製作等を手掛けている林技研。同社は積極的な設備更新により、顧客に短納期・低コストの製品を提供し、顧客の厚い信頼を得ています。また、行政や支援機関等の施策も活用し、現場力の向上に努めています。今回は、同社の最近の現場改善等についてお伝えします。

●経営総合相談課 TEL 045(633)5201

無人運転可能なMC導入 設備は質・量ともに充実

「マシニングセンターやワイヤーカット等を多数保有するなど、充実した設備が当社の大きなセールスポイントです」と語るのは同社の内藤吉晴社長。同社との新規取引を考える企業が同社を訪問した際、現場の設備を見るとほぼ受注につながるが多いそうです。

昨年4台の更新を図り、そのうち1台はパレットチェンジャー付マシニングセンターで、夜間の長時間無人運転が可能になり、生産のスピードアップ、ローコスト化につながりました。この設備はまだ県内で導入しているところもなく、同社の設備が質・量ともに充実していることを窺わせるものとなっています。

新たな設備は昨年1月に経営革新計画の承認を、同年3月には革新的なものづくり・商業・サービス開発支援補助金の採択を受けて導入するなど、行政等の施策、支援を有効に活用していることも同社の特徴の1つです。「その時々で行政や支援機関、金融機関など外部の様々な方に協力していただき、とても助かっています」(内藤社長)。



5S改善活動を通じて 全員が当事者意識を持つ

KIPの支援では、今年度アドバイザー（専門家）派遣を活用しました。過去にも度々活用してきましたが、今年度は主に5S改善活動について、専門家のアドバイスを受けました。

5S改善活動では、社内を4チームに分け、チームごとに改善提案の報告を月1回のペースで行いました。チームは部署ごとではなく、社員をシャッフルして組んだ結果、業務では交流の少なかった社員間のコミュニケーションも生まれ、社内の活気が生まれたそうです。

また、報告では改善テーマに沿い、各自が投資金額と予想効果を算出し、コスト意識の向上につながったほか、エクセルを活用して1枚のペーパーで改善前・改善後を示すなど、PCスキルの向上も成果の1つとなりました。

「社員が提案した改善事項は現場の至るところで見つけることができます。

1つひとつは小さなことかもしれませんが、各自が良いものづくりのために考えられるようになり、『自分は関係ない』といった感じの社員がいなくなったことが大きい」と内藤社長は語っています。その裏には改善提案の報告における専門家の現場目線に立った的確で、社員を盛り立てるアドバイスがあったようです。専門家にはこのほか新規顧客開拓に向けての営業担当者へのアドバイスや全体の納期管理の見直し、多能工への取組についてのアドバイスも受けました。

目指すはさらなる 迅速、低コスト生産

設備の充実に加え、これを動かす人材の意欲、スキル向上にも取り組んできた同社。今後はこれらを土台にして、IoTやAIを活用した設備で顧客に、より迅速に低コストで良い製品を提供できる体制を目指していきます。

経営に関する課題、お悩みを
お持ちの中小企業の皆さま

専門家が課題解決を
サポートします！



KIPでは、創業または経営革新に取り組む中小企業者等の皆さまが抱える様々な課題に対し、専門家を“経営アドバイザー”として派遣し、課題の解決をお手伝いしています(※)。

専門家とは、中小企業診断士をはじめ、経営・技術等の専門知識を有し、中小企業者等に対して適切な助言のできる方で、申込者の希望によりご指定いただけます。また、特に指定のない場合は、KIPが申込者の課題解決に適した専門家をご紹介します。

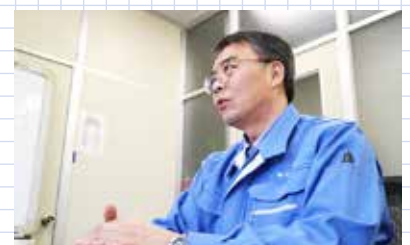
※ 一部費用負担あり

“経営アドバイザー”のサポートにより、経営課題等の解決を図ってみようとお考えの皆さま、まずはお気軽に問い合わせください。



5Sに関わる改善活動

テーマ	工具長の管理	
現状	工具を機械に投入する時、機械上で工具の長さを計測入力して加工をしているが、その工具を機械から一旦外してフルボックスに置き、また投入する際、工具長計測済みか分からないので再度計測している。 工具 工数 月回数 年間工数 30分 × 21回 × 12ヶ月 = 696分 = 11.6時間/年	
改善後	フルボックスに工具長さマグネットが付いているものは計測、なくていいので時間の短縮になる。 シートに工具の長さも書いてあるので確認もできる。 工具 工数 月回数 年間工数 3分 × 21回 × 12ヶ月 = 69分 = 1.15時間/年	
投資額	投資額 0円 予想効果 11.6時間/年	



株式会社 林技研

[事業内容] プレス金型、治具、省力化機械の設計・製作

[代表取締役社長] 内藤 吉晴 氏

[所在地] 綾瀬市深谷中8-6-26

[TEL] 0467(79)4410

<http://www.hayashigiken.jp/>

巨大市場インドネシアに 挑む県内企業の取組み

展示会「マニファクチャリング・
インドネシア」レポート



(株)リガルジョイント 展示ブース



(株)シンクスコーポレーション
展示ブース

インドネシアは約2億6千万人の人口を擁し、急激な経済成長を続けるASEANの中でも、最大の経済規模を有する大国です。

インドネシア国内での外国企業設立については、最低投資額が設定されているなど様々な外資規制が存在する一方で、生産年齢人口(15～64歳)の割合が2040年頃まで増え続けると予測されており、今後も大量の労働力及び購買力を期待できることから、注目を集めている国でもあります。

今回は、2017年12月6日～9日に首都ジャカルタで開催されたインドネシア最大級の産業展示会「マニファクチャリング・インドネシア」に出展した県内企業の取組みをレポートしたいと思います。

神奈川県シンガポール駐在員
戸ヶ里 庸介

環境負荷低減をPR

熱交換器や流体制御機器などを扱う株式会社リガルジョイント(相模原市)は、強アルカリ性電解水生成装置「Re-AL」を展示。同装置で生成する強アルカリ性電解水に指定の添加剤を混ぜることにより、冷却性、防錆性、防腐性に優れた金属加工液リアルウォーターXを生成し、環境負荷の低減やコスト削減が期待できます。

同社環境ソリューション事業課の稲場義夫主任は、「初めてのブース出展であったが、来訪者の反応はとても良いものだった。これらの商談を通じてインドネシア進出のきっかけを作っていきたい」と本展示会の感想を話してくれました。

同社は、これからASEANへの海外展開を積極的に進めていくとのことです。

積極的な海外販売を展開

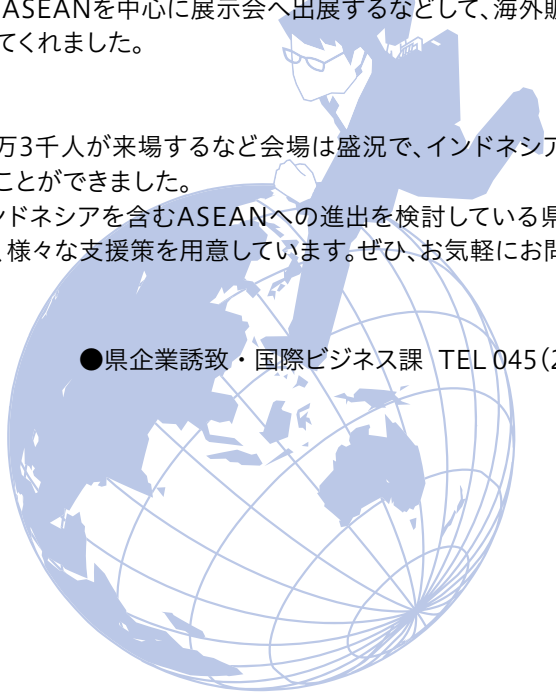
非鉄金属の加工・物流を行う株式会社シンクスコーポレーション(愛川町)は、今回が2度目の出展となりました。同社はすでにASEANへの製品の最短翌日配送などを実現しており、これに加えて現地調達が困難な高品質材料も展開したい考えです。

同社海外営業部の齋藤健太リーダーは、「高品質・高機能材料へのニーズはあると感じている。今後もASEANを中心に展示会へ出展するなどして、海外販売を増やしていきたい」と話してくれました。

前年を上回る約3万3千人が来場するなど会場は盛況で、インドネシア市場への期待の高さを感じることができました。

県やKIPでは、インドネシアを含むASEANへの進出を検討している県内中小企業の皆さまに向けて、様々な支援策を用意しています。ぜひ、お気軽にお問い合わせください。

●県企業誘致・国際ビジネス課 TEL 045(210)5565





見てくれ、神奈川の企業力！

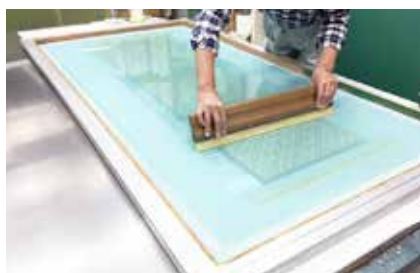
— 神奈川がんばる企業エース — [Vol.1]

県は、独自の工夫により付加価値額や経常利益を増加させた中小企業からの申請により46社を「神奈川がんばる企業」として認定し、その中でもビジネスモデルの独創性や地域貢献度などが特に優れた10社を「神奈川がんばる企業エース」に認定しました。エース企業に、その原動力をインタビュー！

時代のニーズで業態変革しながら102年

株式会社 **ツジマキ**

「複雑な立体への印刷ニーズがあるのに
商機を逃していたことが悔しかった」



貴社独自の工夫とは

シルクスクリーン印刷で培ったノウハウを転用し、従来のUVインクジェット印刷機では不可能であった難しい立体や凹凸面形状のプラスチック成形品・金属プレス加工品への多色印刷を可能にしました。さらに、印刷工程は、①版下作成 ②印刷の2工程で済むため、短納期化のみならず人件費削減によるコストダウンで低価格化を実現させました。

新技術開発のきっかけは

リーマンショック以降、これまでのシルクスクリーン印刷一辺倒から脱却する必要性を感じていました。近年、タレントやテーマパークなどのグッズ類の商業製品分野では、平面への印刷だけでなく、海外ではできない複雑な立体・凹凸面形状へのフルカラー印刷のニーズが高まっています。しかし、シルクスクリーン印刷で

長年培ってきた平面へのシルクスクリーン印刷の技術を基に、立体や凹凸面への多色印刷技術を開発。果敢に曲面に挑戦してきた蓄積が、新技術を生み販路を拡大させた。辻巻晋輔社長に伺った。

●県中小企業支援課 TEL 045(210)5556



は表現できないため、商機を逃すケースが増加していました。そこで、円筒形・円錐形・球体など曲面への印刷も施している当社の印刷技術が応用できないか研究を進めてきました。

他社に負けない！という部分は

当社には神奈川県優良産業人表彰を受賞した社員がいます。こうした技術者が長年培ったノウハウを活用した高精度の印刷技術は、国内外の多くの取引会社より高い評価を得ており、フランスを代表

するファッションブランドからの受注実績もあります。また、製版、印刷・加工、納品まで社内一貫体制をとっているため、小ロット・短納期にも対応することが可能です。

エース企業に認定された反響を教えてください

多くの会社の中から選ばれたことで、仕事に対する社員のモチベーションがさらに向上しました。また、長年ご支援いただいているお客さまや協力会社にも認定の報告をした結果、相互の信頼関係の強化につながりました。

貴社の目指す企業像を教えてください

空気と水以外は何にでも印刷できるように常に挑戦を続け、ニーズに合わせた製品・サービスを提供して、お客さまに信頼される企業を目指しています。



辻巻晋輔社長(左から4人目)と社員の皆さん

時代のニーズに合わせて業態
を変革しながら102年間暖簾
を守りつづけてきた祖父や父、
諸先輩の努力がこうして評価
されたことが嬉しかったです。

エース企業に
選ばれて

株式会社ツジマキ

創業:1916年 業種等:印刷・同関連業
横浜市区南区大岡3-13-12 TEL 045(741)4856

中小企業者の皆さまへ

～神奈川県中小企業制度
融資をご活用ください～

神奈川県 制度融資

検索

県 内で事業を営んでいる中小企業者を対象に、事業に必要な資金の借入れを支援する中小企業制度融資を実施しています。県が貸付原資の一部を負担し、神奈川県信用保証協会が公的な保証人となることで、銀行や信用金庫などの金融機関が低利な融資を行います。今回はその中から、「**事業振興資金**」をご紹介します。

■事業振興資金

融資対象者：中小企業者等（県内での事業実績が1年未満でも利用可能）

資金使途：運転資金、設備資金

融資期間：運転資金：7年以内、設備資金：10年以内

融資利率：1年以内：年1.6%以内（固定金利）

1年超10年以内：年2.6%以内（固定金利）または取扱金融機関の短期プライムレート等に0.8%を加えた利率以内（変動金利）

信用保証なしの場合：金融機関所定の利率（固定金利）

融資限度額：2億円

信用保証：金融機関の任意

お申込み：取扱金融機関の窓口へ直接お申込みください。

●県金融課 金融相談窓口（借入のご相談） TEL 045(210)5695
融資グループ（制度の内容） TEL 045(210)5677
<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/p845775.html>

超長期・低利による企業立地支援～企業誘致促進融資

「セレクト神奈川100」の支援メニュー
の1つについてお知らせします



セレクト神奈川100ロゴマーク

県 内に事業所等を新設・増設する中小企業・中堅企業の皆さまを対象に、土地購入や建物整備等に必要な資金を取扱金融機関が県の定めた条件で融資します。

対象業種：＊製造業 ＊電気業（発電所に限る） ＊情報通信業 ＊卸売業（ファブレス企業に限る） ＊小売業（デューティーフリーショップに限る） ＊学研究・専門・技術サービス業 ＊宿泊業（ホテルに限る） ＊娯楽業（テーマパークに限る）

対象産業：＊未病（食品その他の心身の状態の改善に資するものに関する事業）
＊ロボット ＊エネルギー ＊観光 ＊先端素材 ＊先端医療
＊IT/エレクトロニクス ＊輸送用機械器具

投資要件：＊最低投資額：5,000万円以上 ＊雇用要件：常用雇用10人以上

融資期間：15年以内（据置き2年以内を含む）

融資限度額：最大10億円で事業費の80%以内

融資利率：（固定金利）年0.9%以内～1.5%以内

※ 詳しくはお問合せください <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f5779/>

●県金融課 資金貸付グループ TEL 045(210)5681

「神奈川なでしこブランド2018」認定商品を決定!



女 性の潜在力を多くの企業に理解していただき、女性の活躍を応援するため、女性が開発に貢献した商品を募集し、優れたものを認定する「神奈川なでしこブランド」事業を実施しています。

この度、「神奈川なでしこブランド2018」を15件認定しました。認定された商品は、全て開発(考案)段階で女性が大きく貢献した商品であり、女性が活躍することの効果を具体的な形で示しています。

2月3日(土)に、マークイズみなとみらいで認定式を開催し、認定証を贈呈しました。また、同日、神奈川なでしこブランド事業の紹介と併せて、「神奈川なでしこブランド2018」認定商品と、これまで認定された商品の一部を展示・販売し、俳優・タレントの金子貴俊さんによるトークショーを行いました。



認定式

神奈川なでしこブランド2018

1 食料品・飲料(4件)

	商品名	事業所名
1	街の洋菓子店が作ったおいしい保存クッキー	有限会社ロリアン
2	フライパンで3分! ヘルシーな玄米ごはんPAN&Go	一般社団法人スマート・ウィメンズ・コミュニティ たねまるしえ
3	まぐろコンフィ まぐろ屋さんのごちそうツナ	株式会社三崎恵水産
4	未病のための薬膳ワイン手作りセット「紅美酒(べにびしゅ)」	幸食薬膳料理スクール

2 生活・文化用品(9件)

	商品名	事業所名
5	ドクターロングピロー	グローバル産業株式会社
6	黒板壁紙 Black board	株式会社デコリア
7	食彩GARDEN 三浦やさい栽培キット	合同会社オン・ザ・ハンモック
8	ネオプレーン端材で製作したキャラクター群	有限会社ティーケイトインターナショナル
9	非常用マグネシウム空気電池 MgBOX(マグボックス)	古河電池株式会社
10	ヒマラヤチーズ・トッピングベジ	ロアジスジャパン株式会社
11	みんなの幸服(こうふく)	株式会社WillFun
12	羊革のポシェット〜母親たちのプロジェクト〜	NPO法人葉山っ子すくすくパラダイス
13	レインコート収納ポーチ「KAPAPA/かっぱっぱ」	ホルドナマーケット

3 サービス(2件)

	商品名	事業所名
14	子育てシェア	株式会社AsMama(アズママ)
15	乳がん術後専門 心と身体のトータル美容ケア	株式会社コフレ

●県労政福祉課 TEL 045(210)5746

神奈川なでしこブランド

検索



展示販売

※ 認定商品の概要については、県労政福祉課ホームページで公開しています

KISTEC

生活支援ロボットのデザインならKISTECへ イノベーション創出に向けた商品開発支援

神奈川県立産業技術総合研究所(KISTEC)では、県内中小企業の皆さまのイノベーション創出に向けてデザインを戦略的に活用して、商品の高付加価値化、競争力強化を図っていただくため様々なデザイン支援を実施しています。
今回は平成30年度「生活支援ロボットデザイン支援事業」をご案内します。

支援の概要

「さがみロボット産業特区」で神奈川県と取り組んでいる生活支援ロボットの開発について、KISTECでは研究・製品開発の技術支援と共に、平成27年度から「生活支援ロボットデザイン支援事業」を実施しています。

本事業は、ユーザーが使ってみたくなる魅力的な商品化に向けて、製品開発の段階から積極的なデザイン活用をしていただきながら、デザイン事業者、KISTECの3者で開発を進めます。そのために必要なデザイン開発をKISTECがデザイン事業者に委託します。

本年度は採択件数を拡大し、昨年度まで支援し商品化されるロボットの普及、販路開拓支援を拡充する予定となっています。



(株)エルエービー
パワーアシストレッグ「relegs」

支援の内容

支援希望企業にデザイン事業者をマッチングし、プロポーザルを経て支援採択企業には、KISTECは商品力を高める製品開発(総合的デザイン支援、3Dプリンタによる試作支援、量産化に向けた企業連携、知財に係わる連携支援など)や、事業化に向けた支援を行ないます。



3Dプリンタによる造形物で
ユーザーヒアリング

支援対象分野

介護・医療、高齢者などへの生活支援、災害対応、農林水産(鳥獣対策を含む)、インフラ・建設、交通・流通、観光、犯罪・テロ対策等を含む生活支援ロボット(*産業用ロボット以外)

平成30年度公募スケジュール

- 開発テーマ公募 3月9日(金)～4月5日(木)
- デザイン事業者マッチング:4月
- プロポーザル審査会:6月
- 支援開始:7月

総合A	
支援内容	商品化プロセスに必要なデザイン開発を総合的に支援 (デザイン委託費200万円以内)
採択件数	1件

総合B	
支援内容	商品化プロセスに必要なデザイン開発の一部を支援 (デザイン委託費80万円以内)
採択件数	2件以内

- (地独) 神奈川県立産業技術総合研究所
事業化支援部 企画支援課
TEL 046(236)1500(代表)

「中小企業サポートかながわ」はKIPのホームページにも掲載しています。冊子をご希望の方には、毎号お届けします(無料)。郵便番号/所在地/企業名/担当者名(個人も可)/部数を、右記にご連絡ください。

編集/発行 公益財団法人 神奈川産業振興センター(KIP)
Kanagawa Industrial Promotion Center
横浜市中区尾上町5-80
神奈川中小企業センタービル
TEL 045(633)5201
FAX 045(633)5194
<http://www.kipc.or.jp>

